

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 5 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '桜川市都市計画マスタープラン策定事業' and '都市計画法'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the 'Urban Planning Master Plan' and the roles of the committee and council.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段, ②対象, ③意図, and 5 columns for years (28-32). Includes metrics like '都市計画マスタープラン策定委員会開催' and '市民の数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns for 投入量 (事業費) and years (28-30). Includes sub-categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '人件費'.

Table for '事業費の内訳' (Breakdown of Business Expenses) with columns for 29年度実績 (千円) and 30年度事業費 予算 (千円). Includes a '合計' row.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 30, 31, and 32年度 of business content. Includes a note: '※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する' and a list of activities like '市長マニフェスト'.

事務事業名	桜川市都市計画マスタープラン策定事業	事務事業No.	50104000764	所属課	都市整備課
-------	--------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成17年10月の市制移行後、新市統一の都市計画マスタープラン策定の必要性が高まったことを受けて、平成22年度から策定作業に着手した。平成21年3月に市議会が「調整区域の撤廃及び都市計画区域見直しを求める請願」を採択したこと等から、本マスタープランには、区域区分をはじめとする都市計画制度の見直しに関する方針をも示さなければならない。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

平成21年3月に市議会が「調整区域の撤廃及び都市計画区域見直しを求める請願」を採択したこと等から、本マスタープランには、区域区分をはじめとする都市計画制度の見直しに関する方針をも示さなければならない。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?)	<input type="text"/>
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input type="text"/>
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input type="text"/>
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input type="text"/>
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)⇒ 具体的な手段、事務事業名	<input type="text"/>
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input type="text"/>
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input type="text"/>

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒																												
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th></th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下							
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持																												
	低下																												
		(6) 事務事業優先度評価結果																											
		成果優先度評価結果																											
		コスト削減優先度評価結果																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>